

研究課題名	左上肢から留置したPICCカテーテル先端位置の後ろ向き研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院 医療安全推進室
研究責任者	医療安全推進室 小久保吉恭
研究期間	(西暦) 当院臨床研究倫理審査委員会承認後 ~ 2021年3月
研究の意義・目的	末梢挿入式中心静脈カテーテル (peripherally inserted central venous catheter : PICC) は従来の中心静脈カテーテル に比べ挿入に伴う重篤な合併症の危険性が低いとされています。しかし、PICC留置後に生じた合併症も報告されており、臨床症状の変化には注意が必要です。特に左側からカテーテルを刺入した場合、解剖学的な理由から先端が上大静脈 (SVC) に急峻な角度で接触した場合は、輸液の血管外漏出の原因になり得ることが指摘されています。本研究の目的は、カテーテル先端の留置位置と合併症発生との因果関係を調査することにあります。
研究の方法 (対象期間含む)	2019年1月~2020年6月に当院で左上肢からPICCカテーテルを挿入した方のカテーテル先端の留置位置と合併症発生の有無について後ろ向きに調査します。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む)  ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目  ③利用する者の範囲  ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①②この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。これまでの診療録より、年齢、性別、原疾患、担当診療科、処置済合併症の有無、画像所見のデータを収集して行う研究です。 ③当院研究事務局所属者 小久保吉恭 柰代馨香 山崎隆志 ④武蔵野赤十字病院 医療安全推進室 小久保吉恭
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ  〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 医療安全推進室 氏名 小久保 吉恭  TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525